

# 鳴門市地震津波対策推進計画(平成28年度実績報告)の見方例

**「実施期間」**・・・当該事業を実施するうえで、目標とする期間。  
 ※なお、継続事業は、期限を定めずに、毎年、継続的に実施する事業。

**「進捗状況」5段階評価**  
 ・完了  
 ・計画どおり  
 ・ほぼ計画どおり  
 ・着手中  
 ・未着手

項目No.	事項No.	取り組み事項名	＜平成28年度の取り組み内容（計画）＞			平成28年度における実績内容
(1)		防災意識を醸成する	PLAN(計画)			DO(実行)
	②	広報なると・テレビ広報等による啓発	「広報なると」への「防災・災害対策への取り組み」等の連載やテレビ広報で災害に関する意識の高揚を図る番組の放送のほか、庁内設置液晶モニターの活用により、災害関連情報や災害への正しい対応を継続して掲示・放送するなど、市民等への啓発を行います。			「広報なると」に「防災・災害対策への取り組み」と題した防災関連記事を毎月連載し、防災に関する基本的な知識や災害関連情報等について周知・啓発を行ったほか、平成28年7月にテレビ広報で「避難勧告等の避難情報が発表された時の対応等」を紹介する番組を放送するなど、防災意識の高揚を行った。 加えて、庁内に設置した液晶モニターを活用し、防災情報の提供を行った。
	担当	危機管理課・秘書広報課	CHECK(評価)	進捗状況	計画どおり	
	実施期間	平成23年度～(継続事業)				
	重要	A	緊急	A	時期	A

**「重要度」による分類**  
 A→極めて重要なもの  
 B→重要なもの  
 C→実施が望ましいもの

**「緊急度」による分類**  
 A→直ちに実施すべきもの  
 B→できるだけ早く実施すべきもの  
 C→他の取り組み終了後に実施すべきもの

**「着手時期」による分類**  
 A→すぐ取り組むことができるもの  
 B→想定条件見直し・調整後に取り組むことができるもの  
 C→国・県の計画見直し後に取り組むことができるもの